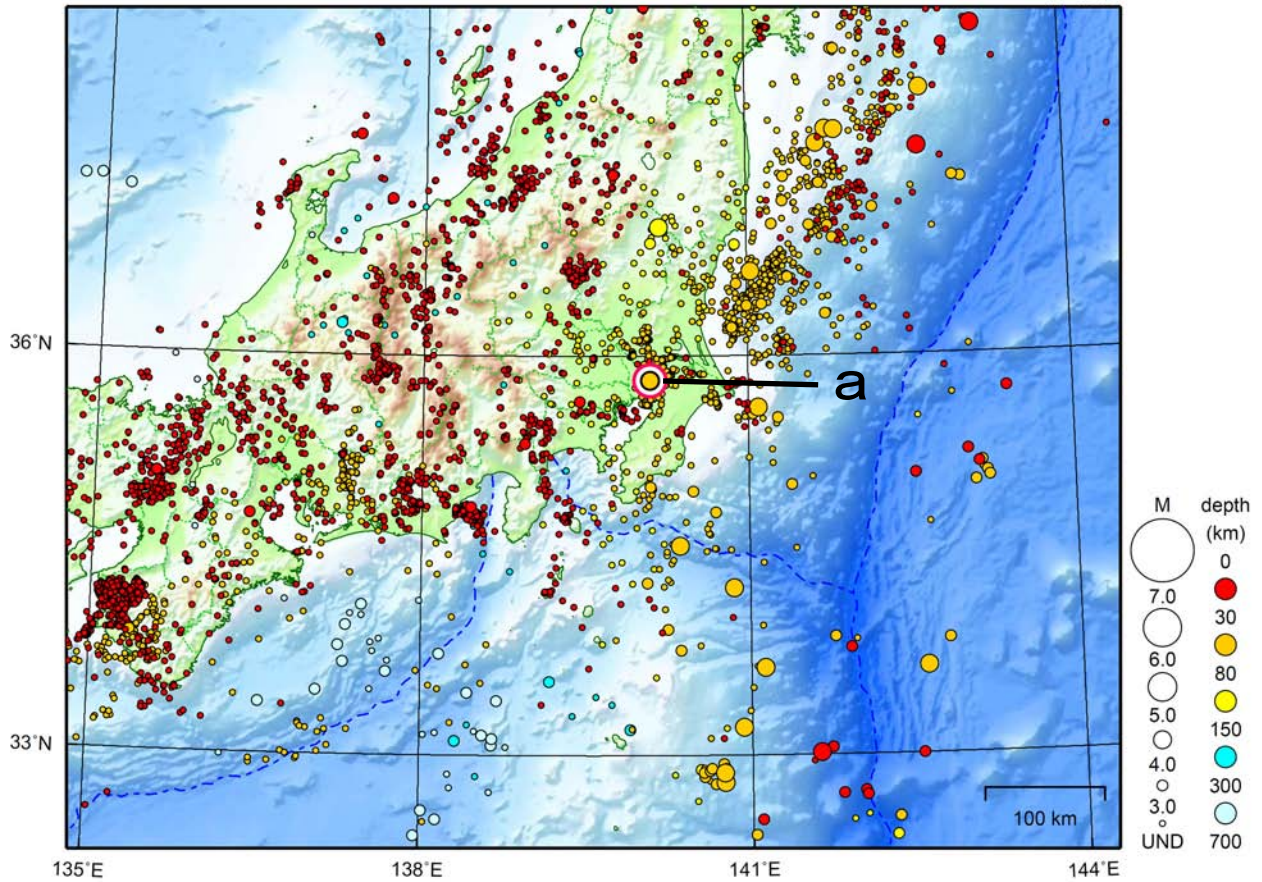


関東・中部地方

2009/09/01 00:00 ~ 2009/09/30 24:00

N=4296



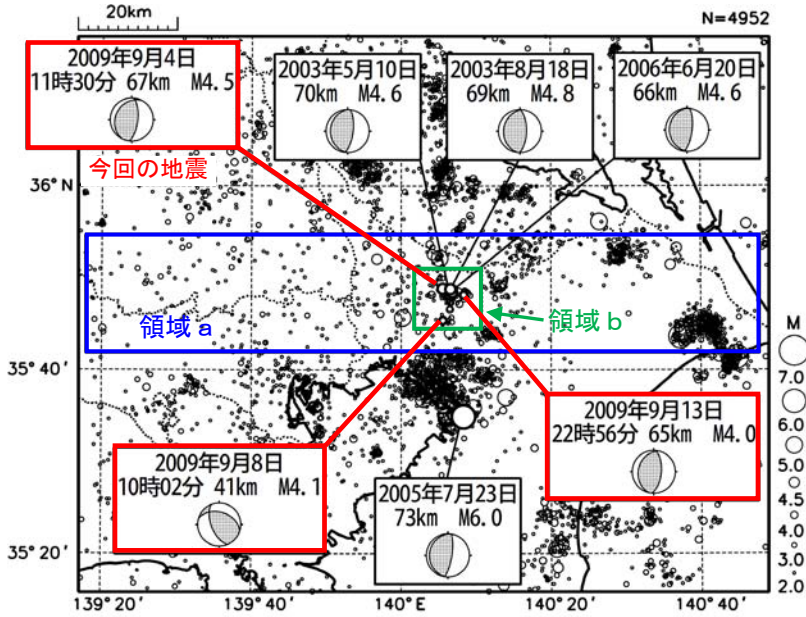
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 9月4日に千葉県北西部で M4.5 の地震 (最大震度3) が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上のいずれかに該当する地震。]

9月4日 千葉県北西部の地震

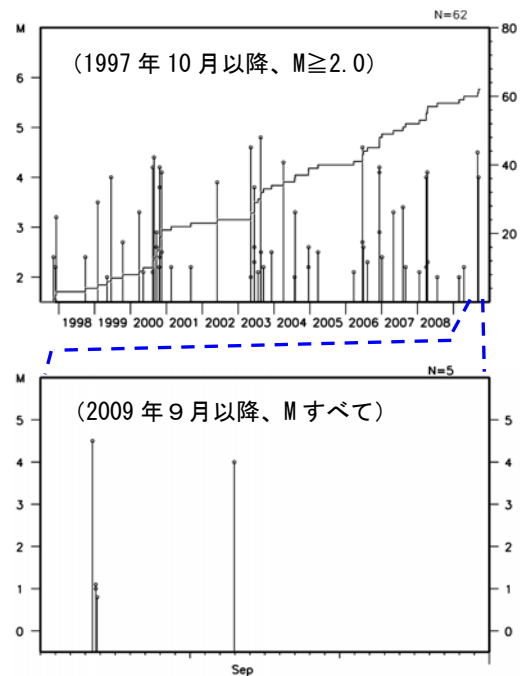
震央分布図 (1997年10月1日~2009年9月30日、深さ0~120km、 $M \geq 2.0$)



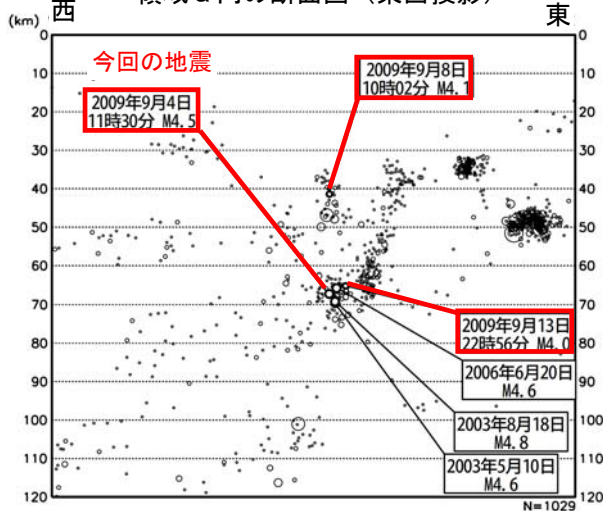
2009年9月4日11時30分に千葉県北西部の深さ67kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。この近傍では、9月13日にもM4.0の地震(最大震度1)が発生した。なお、9月8日には、この南側でM4.1の地震(最大震度2)が発生したが、震源の深さはこれより浅く(41km)、発震機構も異なる型である。

1997年10月以降、今回の地震の震央付近(領域b)では、今回とほぼ同じ場所で、2003年8月18日のM4.8の地震(最大震度3)などM4.5以上の地震が時々発生している。

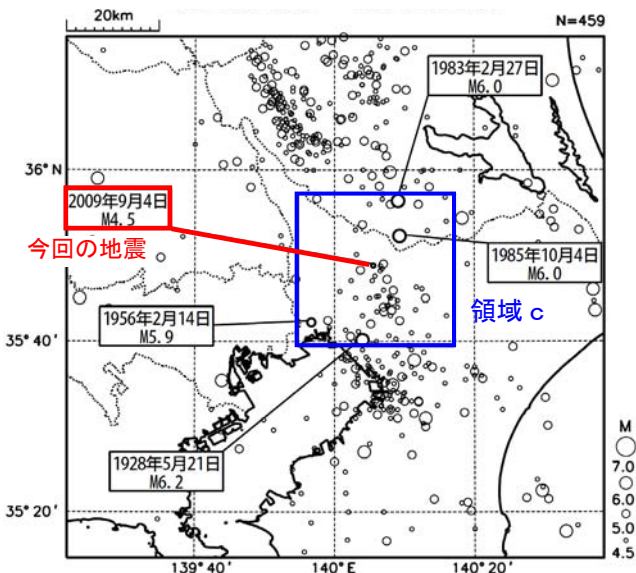
領域b内(深さ50~80km)の地震活動経過図・回数積算図



領域a内の断面図(東西投影)



震央分布図 (1923年8月1日~2009年9月30日、深さ50~90km、 $M \geq 4.5$)



1923年8月以降、今回の地震の震央周辺(領域c、深さ50~90km)では、M6.0程度の地震が時々発生しており、領域cの南側や北側でも活発な地震活動がみられるが、M7.0以上の地震は発生していない。

領域c内の地震活動経過図・回数積算図

